

# 公明党京都市会議員団ニュース 京都のミカタ

ミカタとは、市民の見方、くらしの味方という意味を表しています

No.12 2014年  
9月発行

発行人兼編集人/谷口 弘昌

〒604-8571 京都市中京区  
寺町御池上る上本能寺前町488番地  
TEL: 075-222-3732  
FAX: 075-212-3608

公明党京都市会

検索

## さらに“魅力”ある 京都市動物園を目指して



公明党京都市会議員団は、7月25日に京都市動物園を訪れ、京都大学とタイアップした「ゴリラのおうち」樹林のすみかについて説明を受けるとともに、正面入口の工事現場を視察しました。

京都市は、「近くて楽しい動物園」を目指して、平成21年度から7年計画で整備を進めています。これまでに、「ゴリラ舎」の整備や「アフリカの草原」「ひかり・みず・みどりの熱帯動物館」を新設するなど、来園者に喜ばれています。

公明党市会議員団は、魅力ある動物園づくりに向けて様々に提案して参りました。7月に開会された臨時議会で、正面入口周辺や、レストランが併設される学習施設などの工事契約案を議決しました。明年10月完成を目指して工事が進みます。

## 平成26年度から 通年議会がスタート!



公明党京都市会議員団は、京都市会の改革をリードしてきました。26年度からは、これまで年4回であった定例会のあり方を見直し、会期をおおむね1年とする「通年議会」を導入しました。これにより、会期を設けることなく本会議を開催でき、災害など緊急性のある課題を審議する際に迅速な対応が可能となります。



外観イメージ図  
(鳥瞰図)





### ひおき文章議員「北区」

#### 人口増加に向けた取り組みについて

ひおき文章議員は、人口減少時代において「150万都市京都を實現するべく、全庁挙げた



全庁挙げて市民目線の改革に取り組む京都市役所

総合的なまちづくりの体制を明確に推進するべきと訴え、門川市長は京都駅東エリア等の活性化と福祉・子育て支援・教育環境整備など、あらゆる分野で京都の魅力を高めると答弁しました。

#### 女性職員の管理職への登用について

さらに、京都の「都市格」を向上するべく、女性職員を積極的に登用して女性の視点を生かすべきと主張。市長は市民の目線に立

ち、多様なニーズを的確につかむ市政推進をめざし、女性の育成と登用を確約しました。

#### 教育委員会制度について

また、教育委員会の制度改革について、政治的独立性と安定性を重視するべきと論じ、市長の決意を促しました。

#### ひおき文章議員のおもな質問項目

- 新年度予算編成について
- 人口増加に向けた取り組みについて
- 女性職員の管理職への登用について
- 教育委員会制度について
- 英語教育改革について

## 京都活性化へ！

# 代表質問

京都市会定例会議の代表質問で、公明党市会議員団は市民の声を届け、生活実感に裏付けられた政策を提言。平成26年2月議会では2月21日にひおき文章議員(北区)、津田早苗議員(伏見区)、吉田孝雄議員(上京区)が、5月議会では5月21日に曾我修議員(伏見区)と平山よしかず議員(西京区)が質問に立ちました。



### 津田早苗議員「伏見区」

#### 通年型観光の推進について

津田早苗議員は、「1年を通じて面白い魅力がある」と多くの人が実感する「通年型観光」の推進に向けた発信力強化を求め、門川市長は「和」を基調とした結婚式など京都ならではの施策を展開し、日本文化の魅力を発信すると答弁しました。

#### ワーク・ライフ・バランスについて

また、公明党議員団が政策提言で訴えた経済活性化に資する「ワーク・ライフ・バランス」戦略をいっそう推進すべきと訴え、市長は社会全体への浸透と定着を約束しました。

#### 子育て支援について

産後ケア対策を推進



スマイルママ・ホット事業がスタート

する体制の整備と、子育て支援の情報発信ツールの充実を主張。

市長は7月から「スマイルママ・ホット事業」を新たに実施すると明言。また、使いやすく役に立つスマートフォンアプリの開発も表明しました。

#### 津田早苗議員のおもな質問項目

- 通年型観光の推進について
- ワーク・ライフ・バランスについて
- 子育て支援について
- 国際交流を通じた外国人観光客誘致制度
- 認知症対策について



### 吉田孝雄議員「上京区」

#### エネルギー戦略について

吉田孝雄議員は、家庭ごみからガソリンの代替燃料となるエタノールを精製する「都市油田発掘プロジェクト」など世界最先端の技術を駆使して究極の再生エネルギー戦略を推進するべきと主張。門川市長は南部クリーンセンター第2工場の建て替えに併せて本格的な

実用化を進めると答弁しました。

#### ふん害対策について

次に、犬猫のふん尿被害の対策のため、市民の声を反映した具体策の推進と条例制定を訴え、市長は飼いの意識を変革させる啓発やマナー違反を許さない機運を盛り上げると述べました。

#### 老朽化マンション対策について

さらに、老朽化し

た分譲マンションの再生に向けた行政の積極的な事業展開を提言。平口副市長は要支援マンション再生支援事業の充実を表明しました。

#### 吉田孝雄議員のおもな質問項目

- エネルギー戦略について
- ふん害対策について
- 老朽化マンション対策について
- 映像アーカイブについて



都市油田プロジェクトを視察する公明党議員団





そが おさむ  
**曾我 修議員「伏見区」**

**京都未来交通  
イノベーション研究  
機構について**

曾我修議員は、交通の利便性向上にとどまらず、国の成長戦略をリードする可能性がある京都未来交通イノベーション研究機構の強化を提言。門川市長は2020年東京五輪を見据え、研究に伴う情報の収集やサービスの

**水災害時の  
対応について**

また、災害時の対応に係る情報連絡体制、避難所の新たな指定、住民リーダーの育成について質しました。市長は情報が洩れなく市民に届く体制を整備するとともに、浸水想定区域内にある

提供等に取り組むと答弁しました。

**学校給食における  
和食の推進について**



学校給食で「和食」を推進

さらに、子どもたちの目

137校の小中学校の校舎の2階以上を緊急避難場所として開設すると表明しました。

線に立った学校給食における「和食」の推進を主張。生田教育長が「和食の日」設置を明言しました。



ひらやま  
**平山よしかず議員「西京区」**

**被災地支援を  
活かした地域防災力  
の向上について**

平山よしかず議員は、東日本大震災の風化が進む中で、京都市として息の長い支援を継続するとともに、被災地に派遣した職員の貴重な経験を記録として残すべきと提案。門川市長は記録誌を作成し、地域の防災力向上に生かすと答弁しました。

**生活支援サービスの  
充実・強化について**

次に、男性介護者を支援する会や高齢者の居場所づくり活動など、地域で生活支援サービスに係るボランティアやNPO、民間事業者などの活動を支援する仕組みをつくっていくべきと訴え、市長は京都の「地域力」を生かすきめ細かな生活支援サービスを提供していくと表

**区役所機能の  
強化と地域の  
活性化について**



地域ブランドの魅力向上を

また、各区役所と区民が協働して地域を活性化

明しました。

**曾我修議員のおもな質問項目**

- 京都未来交通イノベーション研究機構について
- 水害対応に係る情報連絡体制について
- 水災害時の避難所の指定について
- 避難所における住民リーダーの育成について
- 学校給食における和食の推進について
- 久我、久我の杜、羽束師地域の下水道整備について

**平山よしかず議員のおもな質問項目**

- 被災地支援を活かした地域防災力の向上について
- 生活支援サービスの充実・強化について
- 区役所機能の強化と地域の活性化について
- 観光振興による地域活性化について

する取組の第2ステージとして、周辺の自治体との連携を議論。市長は地方分権時代を先取りする事業の推進を確約しました。

**平成26年市会定例会 意見書・決議**

【2月議会】	件名	提出会派	会派名						
			公明党	自民党	共産党	民主党	京都党	無所属1	無所属2
意見書	おたふくかせ、B型肝炎、ロタウイルスの3ワクチン定期接種化に関する意見書	全会派	○	○	○	○	○	○	○
	「ダンス規制法」(風営法)の改正を求める意見書	全会派	○	○	○	○	○	○	○
	「水銀に関する水俣条約」の早期発効と水銀含有廃棄物の国内適正処理体制の確立を求める意見書	全会派	○	○	○	○	○	○	○
	過労死等防止のための法整備を求める意見書	自民、共産、民主、公明、無1、無2	○	○	○	○	○	○	○
	食の安全・安心の確立を求める意見書	自民、共産、民主、公明、無1、無2	○	○	○	○	○	○	○
	微小粒子状物質(PM2.5)に係る総合的な対策の推進を求める意見書	自民、民主、公明、京都、無1、無2	○	○	○	○	○	○	○
	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた環境整備及び地域における取組への支援を求める意見書	自民、公明、無1、無2	○	○	○	○	○	○	○
	医療制度に関する意見書	自民、公明、無1、無2	○	○	○	○	×	○	○
	防災・減災等に資する国土強靱化基本法に基づく自然災害対策の更なる推進を求める意見書	自民、公明、無2	○	○	×	×	○	×	○
	河川の防災対策を求める意見書	共産、無2	×	×	○	×	×	×	○
原発再稼働を行わず、原発ゼロを目標としたエネルギー基本計画策定を求める意見書	共産	×	×	○	×	×	×	×	
「脱・原発依存社会」の実現を求める意見書	民主、無1	×	×	×	○	×	○	×	
決議	焼却灰溶融施設の損害賠償等の請求に関する決議	自民、民主、公明、京都、無1、無2	○	○	○	○	○	○	○
	市立浴場に関する決議	自民、民主、公明、京都、無1、無2	○	○	○	○	○	○	○
	ラグビーワールドカップ日本大会公式戦招致実現のための取組充実を求める決議	自民、民主、公明、京都、無1、無2	○	○	○	○	○	○	○

【5月議会】	件名	提出会派	会派名						
			公明党	自民党	共産党	民主党	京都党	無所属1	無所属2
意見書	「手話言語法」制定を求める意見書	全会派	○	○	○	○	○	○	○
	鳥獣の捕獲促進体制強化の速やかな実施を求める意見書	自民、民主、公明、京都、無1、無2	○	○	○	○	○	○	○
	若者雇用対策の総合的かつ体系的な推進を求める意見書	自民、民主、公明、京都、無1、無2	○	○	○	○	○	○	○
	子ども・子育て支援新制度における幼児教育・保育等の「質の向上」に関する意見書	自民、民主、公明、京都、無1、無2	○	○	×	○	○	○	○
	子ども・子育て支援新制度の撤回を求める意見書	共産	×	×	○	×	×	×	×
	中小企業の事業環境の改善を求める意見書	自民、公明、無1、無2	○	○	○	○	○	○	○
	地域包括ケアシステム構築のための地域の実情に応じた支援を求める意見書	自民、公明、無1、無2	○	○	×	○	○	○	○
地域医療・介護推進法案に関する意見書	共産、民主、無1	×	×	○	○	×	○	×	
中国・韓国で日本企業が安心して活動することができるための対処を求める意見書	民主	○	○	×	○	○	○	○	



(注)  
公明=公明党京都市議員団  
自民=自由民主党京都市議員団  
共産=日本共産党京都市議員団  
民主=民主・都みらい京都市議員団  
京都=地域政党京都党京都市議員団  
無所属1=清水ゆう子議員  
無所属2=森川央議員



## 「平和・文化・福祉を学ぶ!!」他都市調査

公明党京都市議員団は平成26年4月30日から2日間、他都市調査を実施しました。

初日は広島市で、青少年育成のための「メンター制度」と自治体で取り組む「平和教育」を学んだ後、広島平

和記念資料館を視察しました。翌日は、大分市役所で文化振興の一貫として取り組まれている「夢色(ゆめいろ)音楽プロジェクト」と、高齢者の介護予防を図る「健康増進員制度」について学びました。

※メンター制度  
…ボランティアの大人が子どもと1対1の関係で、育成サポートを行う制度。



広島市役所で「メンター制度」・「平和教育」を学ぶ



大分市役所で「文化振興事業」・「介護予防」を学ぶ

## 京都がベストシティランキングで世界1位に!!

このほど、世界で最も影響力をもつ旅行雑誌のひとつ、「Travel + Leisure(トラベル・アンド・レジャー)」誌の「ワールドベストシティ」ランキングで、京都が世界1位になりました。今後とも、世界から憧れられる国際観光都市であり続けるため、観光振興を力強く推進します。



### 公明党京都市議員団の顔ぶれ

①期数 ②委員会 ③会派役職

**中京区**  
青野 仁志  
あおのひとし  
①1期 ②教育福祉委員会 ③幹事

**左京区**  
国本 友利  
くにもとともとし  
①1期 ②まちづくり委員会 ③政調事務局長

**上京区**  
吉田 孝雄  
よしだたかお  
①2期 ②経済総務委員会 ③政調副会長

**北区**  
ひおき文章  
ひみあき  
①6期 ②経済総務委員会

**右京区**  
湯浅 光彦  
ゆあしみつひこ  
①3期 ②くらし環境委員会 ③代表幹事

**南区**  
大道 義知  
だいどうよしとも  
①6期 ②交通水道消防委員会

**下京区**  
井上 教子  
いのうえのりこ  
①4期 ②交通水道消防委員会

**山科区**  
久保 勝信  
くほかつぶ  
①3期 ②まちづくり委員会

**伏見区**  
津田 早苗  
つださなえ  
①3期 ②くらし環境委員会 ③政調副会長

**伏見区**  
曾我 修  
そがおさむ  
①3期 ②交通水道消防委員会 ③副団長

**伏見区**  
谷口 弘昌  
たぐちひろまさ  
①6期 ②まちづくり委員会 ③団長

**西京区**  
平山 よしかず  
ひらやま  
①2期 ②教育福祉委員会 ③政調会長

**京都いつでもコール**  
市政情報総合案内コールセンター

市の手続きや制度、イベント、施設に関する問合せにお答えする窓口です。  
午前8時～午後9時(年中無休)

●TEL:075(661)3755 ●FAX:075(661)5855

●電子メール(以下のホームページから)

パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>  
携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>

左記の二次元コードから携帯電話でアクセスできます(一部機種除く)

みなさまの「ご意見」・「ご要望」などを  
公明党京都市議員団にお寄せください

●TEL:075(222)3732  
●FAX:075(212)3608  
●電子メール: [komei@lime.ocn.ne.jp](mailto:komei@lime.ocn.ne.jp)  
●ホームページ: [公明党京都市会](#)